

冬休みの推せん図書(5・6年)



令和元年12月 杉教研学校図書館部

冬休みに、家でじっくり本に触れてみませんか。いつもと違った本を手にとって、新しい世界に飛び出してみましょ。う。

「ムーミン谷の彗星」

トーベ・ヤンソン

講談社

世界が暗くなった謎を調べるため、ムーミンとスニフは天文台を目指して冒険に出ます。途中でスナフキンやスノークのおじょうさんと出会いながら、彗星に原因があることを知ります。迫る彗星・・・地球は果たしてどうなってしまうのか。最近、テーマパークもでき、注目のムーミン原作1巻です。

「冒険に生きる 植村直己」

岩貞るみこ文 曾田正子絵

講談社

日本人で初めてエベレストを登頂した人を知っていますか？植村直己さんは世界で初めて五大陸最高峰を登頂したり、アマゾン川をイカダでくだったり、北極圏を犬ゾリで走破したりしました。日本を代表する冒険家は様々な困難にも諦めずに挑戦し続けました。子どもたちに語りかける言葉は、何事にも通じる素敵なおメッセージです。

「ぎりぎりの本屋さん」

まはら三桃 他

講談社

商店街を抜けたところにある本屋さんでは、不思議な雰囲気のお男の子が店番をしています。5人の作家さんがリレー形式で5つの話をつなぐ「ぎりぎりの」人達のお不思議な本の体験。看板のかすれた本屋さんがあったらのでいてみたくになります。

「ヤイレスーホ」

菅野 雪虫

講談社

獵師だった父の死が、父の友人ムカルの罫だったと知ったランペシカは、魔物であるヤイレスーホに魔女にしておうとします。しかし、かつてヤイレスーホに魔女にされたイレシュに出会い、力をもつこと、人を傷つけることの苦しみを教わり、力による復讐から裁きによる復讐を考え始めます・・・。アイヌの神話をモチーフにしたファンタジーです。

「おうだんほどのムッシュトマーレ」
 香坂 直作 フィリケえつこ絵 小学館
 全身赤ずくめで、小太りのおじさん、ムッシュトマーレは「おうだんほどの見はり番」です。人間関係に悩んだ老若男女5人に問いかけます。「心のなかの信号は青ですか。」けんかして、やけになってしまったとき、トマーレに声をかけてもらえると、驚くけど嬉しいかもしれません。

「なみきビブリオバトル・ストーリー2決戦は学校公開日」
 森川成美 他 さ・え・ら書房
 小学生がビブリオバトルに挑戦する第2弾は、会場を学校に移します。今回も4人の小学生の話を、4人の作家が担当して書いています。学校公開で発表することになった4年生の4人。テーマは職業、忍者、ファンタジーに地球のこと、自分の好きな本を紹介しながら、それぞれの思いを伝えていきます。ビブリオバトルをやってみたくくなります。

その他のおすすめの本

本の名前	著者名	出版社
もっともっと、速くなれる パラ水泳山田拓朗	沢田 俊子	新日本出版社
勇気ある一歩で世界が変わる！ 車いすバスケット 香西宏昭	光丘 真理	新日本出版社
旅のお供はしゃれこうべ	泉田 もと	岩崎書店
14歳、明日の時間割	鈴木 るりか	小学館
たまねぎとはちみつ	瀧羽 麻子	偕成社
あさって町のフミオくん	昼田 弥子	ブロンズ新社
イチからつくる鉄	永田 和宏 編	農文協
クローンダッグ	今西 乃子	金の星社
人工知能と友だちになれる？	新井 紀子	誠文堂新光社
右手にミミズク	蓼内 明子	フレーベル館